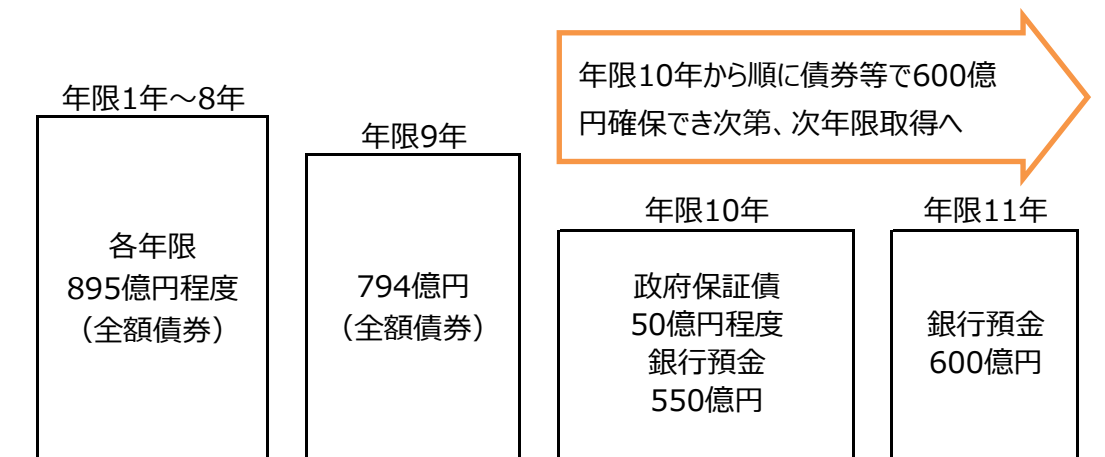


ラダー型資産構成の構築に係る債券取得変更案

資料5-1
別紙1

【当初運用計画による平成28年度末ラダー型資産構成及び内訳想定】

年限10年及び年限11年の合計で50億円程度の債券取得に止まる。年度末の債券未取得額に係る銀行預金額は1150億円程度となる。



【変更案による平成28年度末ラダー型資産構成及び内訳想定】

年限10年以上の政府保証債に加え、年限9年以下でプラス利回りの政府保証債の取得を行う。

国債は一層の金利低下に備え、プラス利回りの中で年限が短い順に取得を行う。年度末の債券未取得に係る銀行預金額はゼロとなる見込み。

